

ネイティブヒトカリクレイン

Cat. No. NATE-0361

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 プラズマカリクレインは酵素です。この酵素は次の化学反応を触媒します: いくつかのアルギニン (Arg) およびリジン (Lys) 結合の選択的切断、特に (ヒト) キニノゲン中のリジン-アルギニン (Lys-Arg) およびアルギニン-セリン (Arg-Ser) を切断してブラジキニンを放出します。この酵素は、因子XIIaによってプラズマプロカリクレイン (フレッチャー因子) から形成されます。

別名 セラムカリクレイン; キニノゲニン; カリクレイン I; カリクレイン II; キニノゲナーゼ; カリクレイン; カリクレイン; グルモリン; パドレアチン; パドゥチン; カリジノゲナーゼ; ブラジキニンオゲナーゼ; パンクレアティックカリクレイン; オノクレイン P; デイルミナル D; デポット-パドゥチン; ウロカリクレイン; 尿中カリクレイン; 9001-01-8; EC 3.4.21.34; プラズマカリクレイン

製品情報

種	人間
由来	ヒト血漿
形態	タイプI、緩衝液水溶液、20 mM Tris-HCl、pH 7.8、100 mM NaClを含む溶液; タイプII、凍結乾燥粉末。
EC番号	EC 3.4.21.34
CAS登録番号	9001-01-8
活性	タイプI、> 5ユニット/mgタンパク質; タイプII、1-5ユニット/mgタンパク質。
代謝経路	血液凝固カスケード、特定生物のバイオシステム; 内分泌およびその他の因子によって調節されるカルシウム再吸収、特定生物のバイオシステム; 内分泌およびその他の因子によって調節されるカルシウム再吸収、保存されたバイオシステム
機能	ペプチダーゼ活性; セリン型エンドペプチダーゼ活性
単位定義	1ユニットは、pH 8.7、25°Cで1分あたり1.0μmoleのNa-ベンゾイル-L-アルギニンエチルエステル (BAEE) をNa-ベンゾイル-L-アルギニンとエタノールに加水分解します。

保管・発送情報

保存方法 -20°C